



令和元年 5月 8日

各報道機関 御中

宮崎大学企画総務部

総務広報課長

宮崎大学農学部と熊本大学薬学部との連携に関する協定締結について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育・研究・社会貢献活動についてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、宮崎大学農学部は、熊本大学薬学部との連携に関する協定を締結いたします。

本協定は、宮崎大学農学部と熊本大学薬学部が、宮崎県及び熊本県の有用生物に関する研究分野において、相互に連携・協力し、農林水産業、薬業及び食品産業における研究・技術開発を推進することにより、その成果を双方の教育に生かすとともに、地域産業の発展に寄与することを目的としております。

なお、本協定については、令和元年5月10日（金）午後3時より、熊本大学薬学部において調印式を執り行うこととなっておりますので、お知らせ致します。

つきましては、貴社の「インフォメーションコーナー・お知らせコーナー」等に掲載して頂くとともに、取材していただきますようお願いいたします。

敬具

① 問い合わせ先

宮崎大学農学部総務係

TEL : 0985-58-7151

② 発信元

宮崎大学企画総務部総務広報課

TEL : 0985-58-7114 FAX : 0985-58-2886

報道機関各位

熊本大学
宮崎大学

**熊本大学薬学部と宮崎大学農学部が
薬・農連携のために学部間交流協定調印式を開催します**

令和元年 5 月 10 日、熊本大学薬学部と宮崎大学農学部の学部間学術交流協定を締結します。

つきましては、下記のとおり調印式を開催しますので、当日の取材方よろしくお願いたします。

記

- (1) 日 時 令和元年 5 月 10 日（金）午後 3 時より
- (2) 会 場 熊本大学大江地区 薬学部本館 A 棟 1 階 会議室
(熊本市中央区大江本町 5 番 1 号)
- (3) 出席者 熊本大学 薬学部長 甲斐 広文（かい ひろふみ）
宮崎大学 農学部長 酒井 正博（さかい まさひろ）

(4) 協定の内容

宮崎大学農学部は、植物生産環境科学科、森林緑地環境科学科、応用生物科学科、海洋生物環境学科、畜産草地科学科及び獣医学科の 6 つの学科より構成されており、農学の全ての教育研究分野を網羅しています。熊本大学には、農学部や獣医学部がないことから、宮崎大学農学部と熊本大学薬学部との連携は熊本県農林畜産業にとっても重要なことであり、また、宮崎大学が所有する広大な附属農場、西日本最大級の牧場、南九州ではほとんど残されていないヒノキ壮齡林や、まとまった面積の照葉樹二次林を特色とする演習林、水産実験所、動物病院などの施設を熊本大学薬学部が展開している天然物科学研究に活用することも有用です。

熊本大学薬学部では、文部科学省の平成 28 年度補正予算「地域科学技術実証拠点整備事業」及び平成 29 年度「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム事業」に採択されたことに伴い、地方や国内における産業育成のみならず、産学官連携を考慮し、世界各地（アフリカなど）における公衆衛生や QOL の向上などを念頭に事業展開を進めています。

熊本大学薬学部と宮崎大学農学部の連携により、以下のような共同プロジェクトを展開していく予定です。

- 1) 宮崎大学附属演習林や農場、牧場、水産実験場などに産する天然物からのエキスライブラリーの構築とその応用
- 2) 水産物の養殖
- 3) 畜産で発生する臭い対策
- 4) 薬用植物の栽培やビジネス連携

【お問い合わせ先】

熊本大学 生命科学系事務課 薬学系事務室 総務担当 池田

TEL:096-371-4651 E-mail:sky-somu@jimu.kumamoto-u.ac.jp

宮崎大学 農学部 総務係

TEL:0985-58-7151 E-mail:yanagita@of.miyazaki-u.ac.jp

熊本大学大江地区



※駐車場を利用される場合は、熊本大学 生命科学系事務課 薬学系事務室 総務担当 (096-371-4651) までご連絡ください。